

2025年度 報告書

Tongali参加機関における 学生のキャリア形成に関する意識調査

藤田医科大学

目次

Q1a. あなたの所属大学を選択してください。

Q1b. あなたの所属学部・研究科を選択してください。

Q2. あなたの所属学部・研究科ではどのような内容を
中心に学びますか。もっとも当てはまるものを
選択してください。

Q3. あなたの学年を選択してください。

Q4. あなたの性別を選択してください。

Q5. 以下の各項目について、今のあなたと
最も近いものにチェックを入れてください。

Q6. あなたは、卒業直後、どのような働き方を
希望しますか。一つだけ選択してください。

Q7. あなたは、これまでに経験したことがない新たな
事柄に対して、主体的又は積極的に取り組むことに
好意的ですか。

Q8. あなたは、将来起業したいと思いますか。
(ここでは、法人の設立や個人事業主としての
開業も「起業」に含みます。)

Q9a. あなたは「起業」に対してどのようなイメージを
もっていますか。当てはまるものにチェックを
入れてください。

Q9b. 上記以外の起業イメージがあれば、具体的に
記載ください。

Q10a. あなたは「起業」という言葉をイメージしたとき、
次の項目はあなたの「起業」の対象として
浮かびますか。

Q10b. 上記以外で「起業」という言葉のイメージが
あれば具体的に記載ください。

Q11. あなたの周囲は起業に対して、好意的ですか。

Q12a. あなたの家族・親戚、知人友人など、周囲に
起業家はいますか。

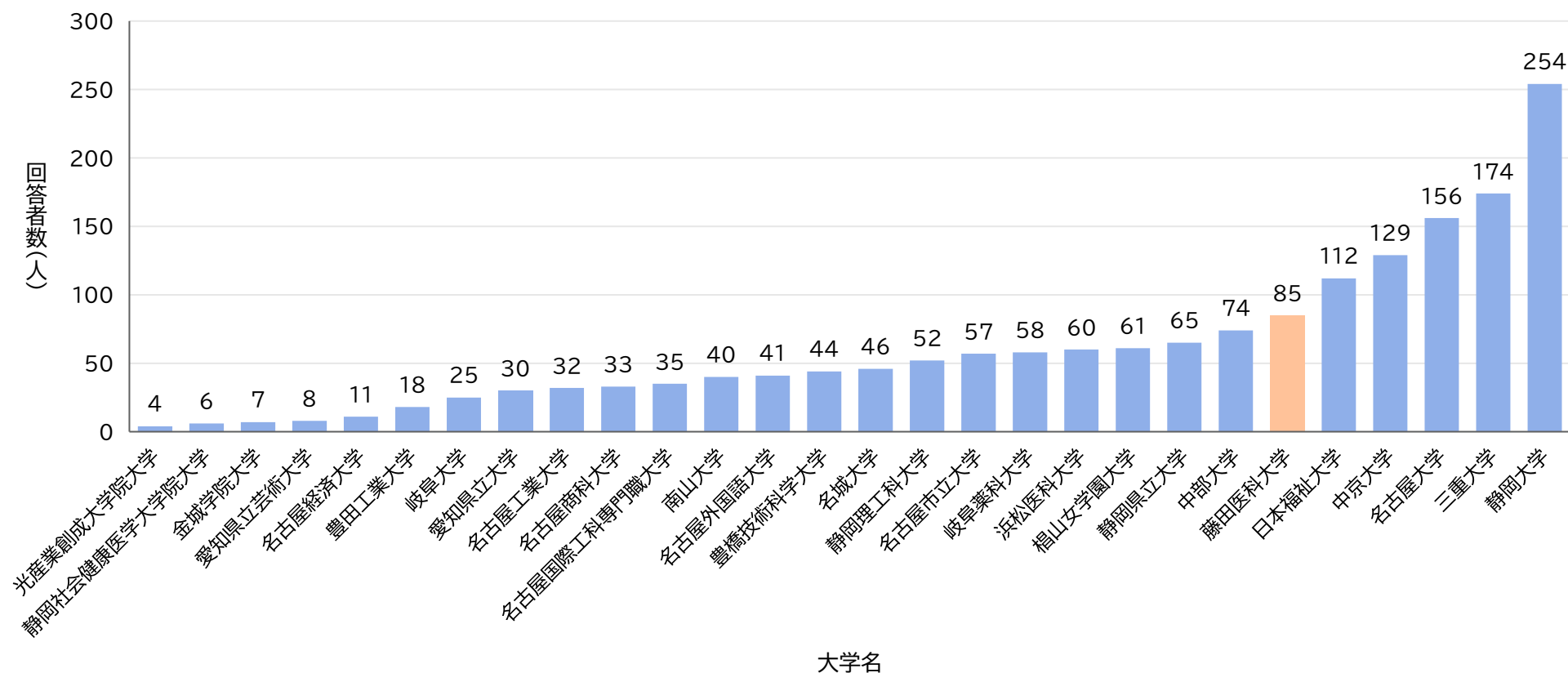
Q12b. 前問にて「いる」と回答された方にお伺いします。
あなたの周りの起業家はどのような方ですか。
当てはまるものすべてにチェックをしてください。

目次

- Q13. ここから、アントレプレナーシップ教育(ここでは、「イノベーションやスタートアップ、又は新規事業開発に関する講義やプログラム」を指します)についてお伺いします。アントレプレナーシップ教育を履修したことがありますか。
- Q13b. あなたはどのような形でアントレプレナーシップ教育を履修または受講したことがありますか。
- Q13c. あなたは、これまでにこういった形態のアントレプレナーシップ教育を受講しましたか。
- Q13d. 前問のうち、最後に受講されたアントレプレナーシップ教育の形態はどれですか。
- Q13e. あなたが最後にアントレプレナーシップ教育を受講したのはいつですか。
- Q14a. あなたは、これまでにピッチイベント(自身のビジネスプランやアイデアを短時間で説明し、聞き手からフィードバックをもらうイベント)にエントリーしたことはありますか？
(講義やワークショップの最後の発表は除きます。)
- Q14b. これまでどのピッチイベントにエントリーしましたか？
- Q14c. これまでイベントに参加してもっともよい成績が取れたものについて、結果を教えてください。
- Q14d. 今年度は、いくつかのピッチコンテストに参加(エントリー)しましたか？
- Q14e. 今年度エントリーしたピッチイベントについて、もっともよかった結果について教えてください。
- Q15. Tongaliについてお聞きします。あなたは、Tongaliをどのくらい知っていますか。
- Q16. あなたの所属する大学はTongali参画大学であることを知っていましたか。
- Q17. Tongaliでは様々なイベントやセミナーなどを開催しています。これらについて、あなたはこれまで参加したり、参加を検討したことがありますか。
- Q18a. 最終質問です。Tongaliプログラムでは、起業支援メニューを提供しています。
起業支援メニューを見てのあなたの気持ちのうち、当てはまるものすべてにチェックをしてください。
- Q18b. 前問で「その他」を選択した方は具体的に
お答えください。

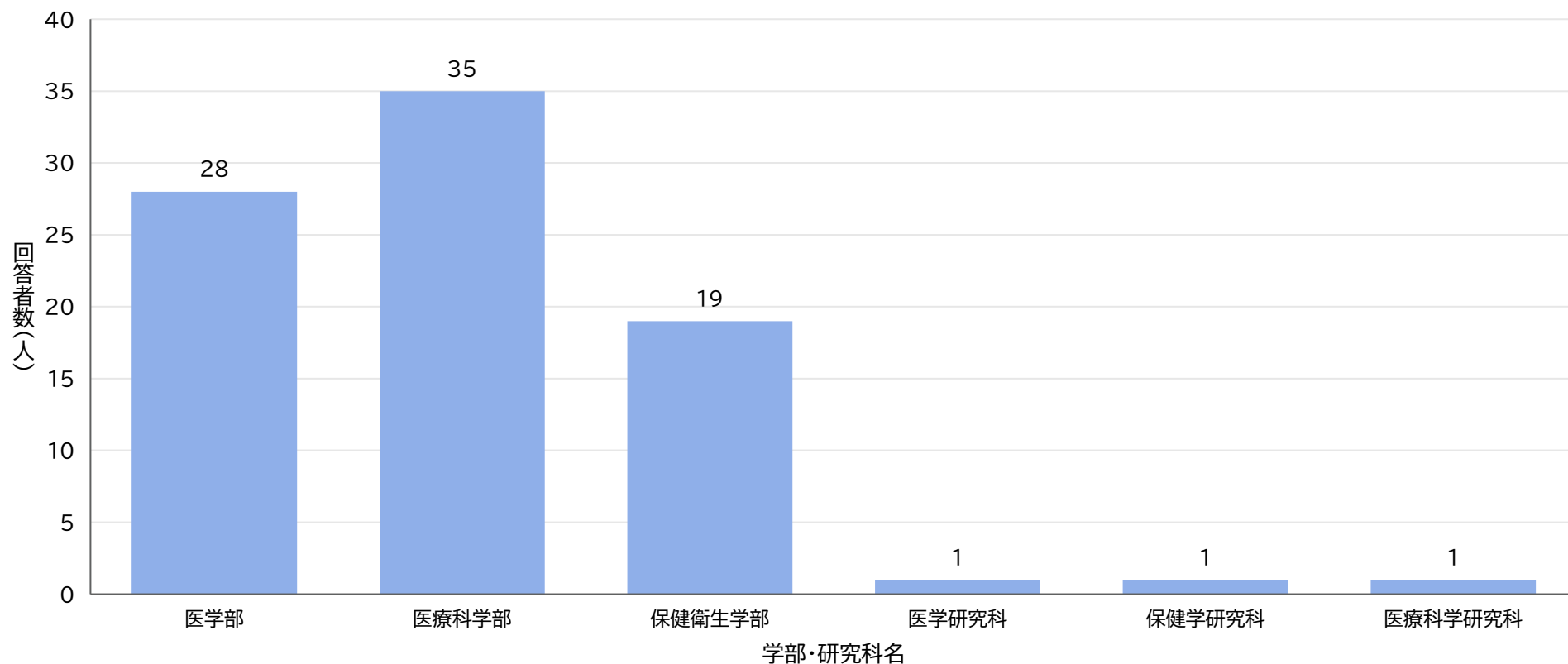
Q1a.あなたの所属大学を選択してください。

■ 回答者数は85名であった。



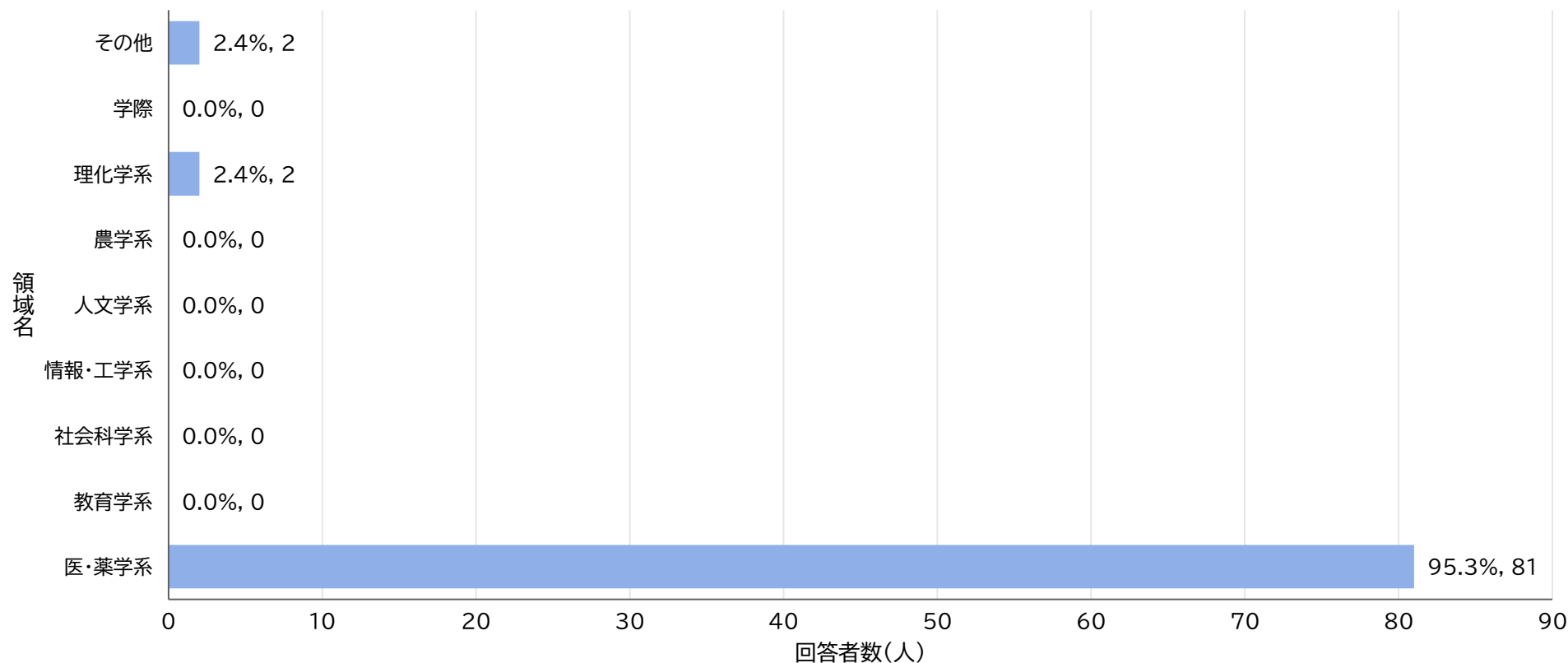
Q1b.あなたの所属学部・研究科を選択してください。

■ 「医療科学部」が最も多かった。



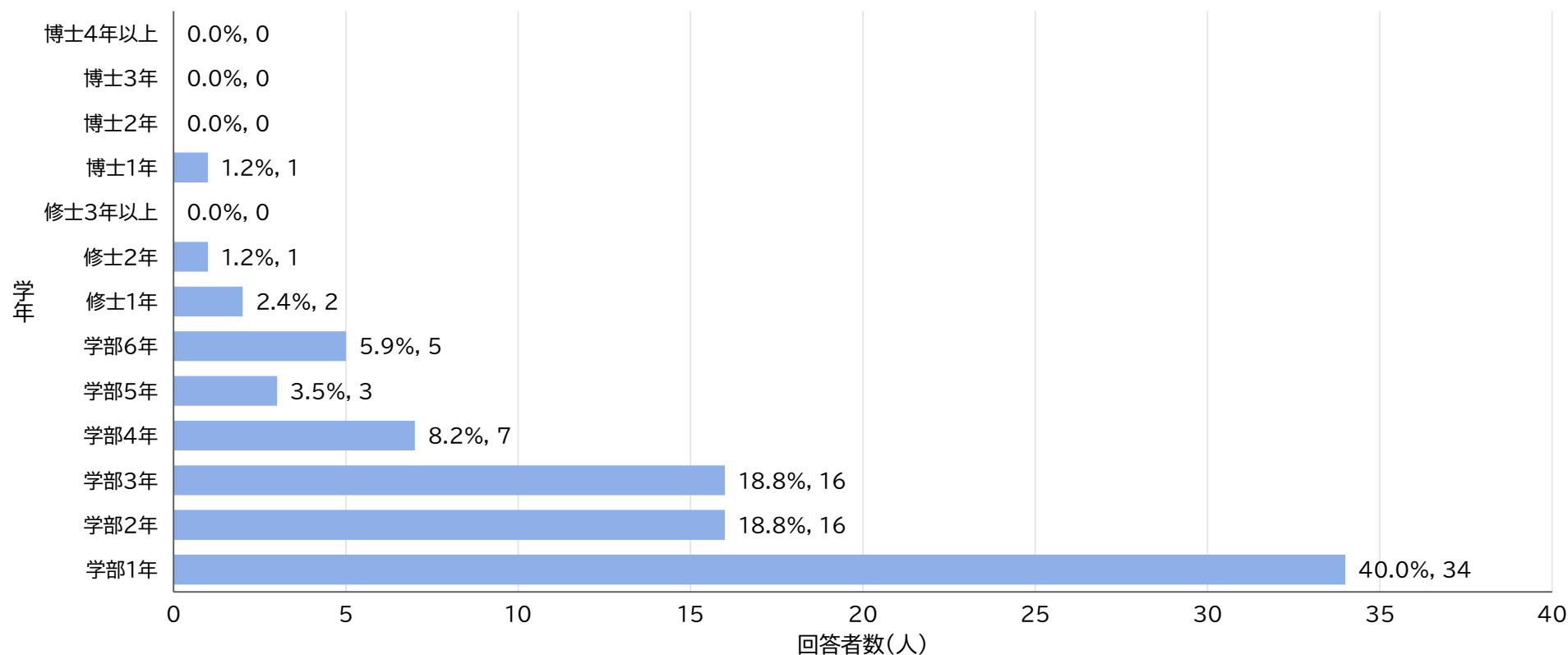
Q2.あなたの所属学部・研究科ではどのような内容を中心に学びますか。もっとも当てはまるものを選択してください。

- 「医・薬学系」が最も多かった。
- 「その他」を選択したものは「医療系」,「看護」と回答した。



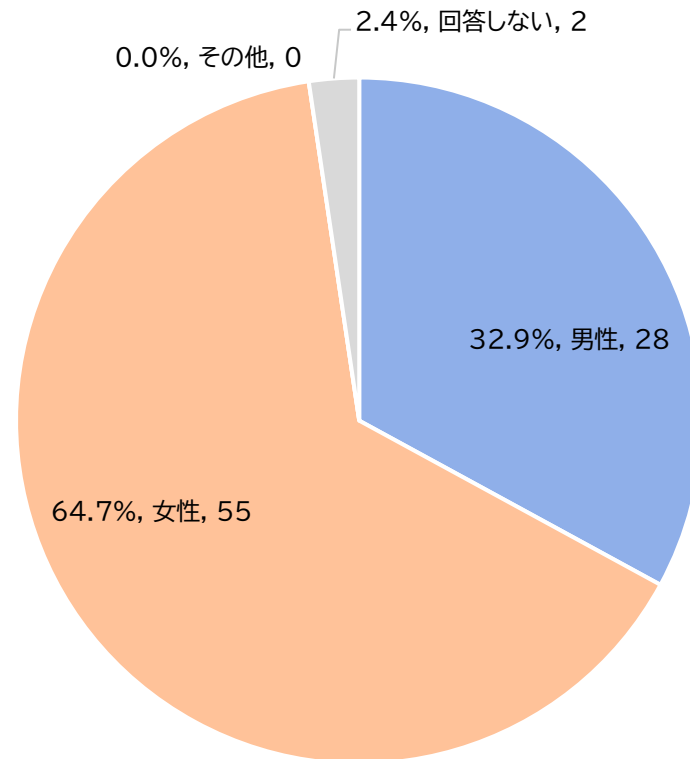
Q3.あなたの学年を選択してください。

- 「学部1年」が最も多かった。
- 大学院生からの回答もあった。



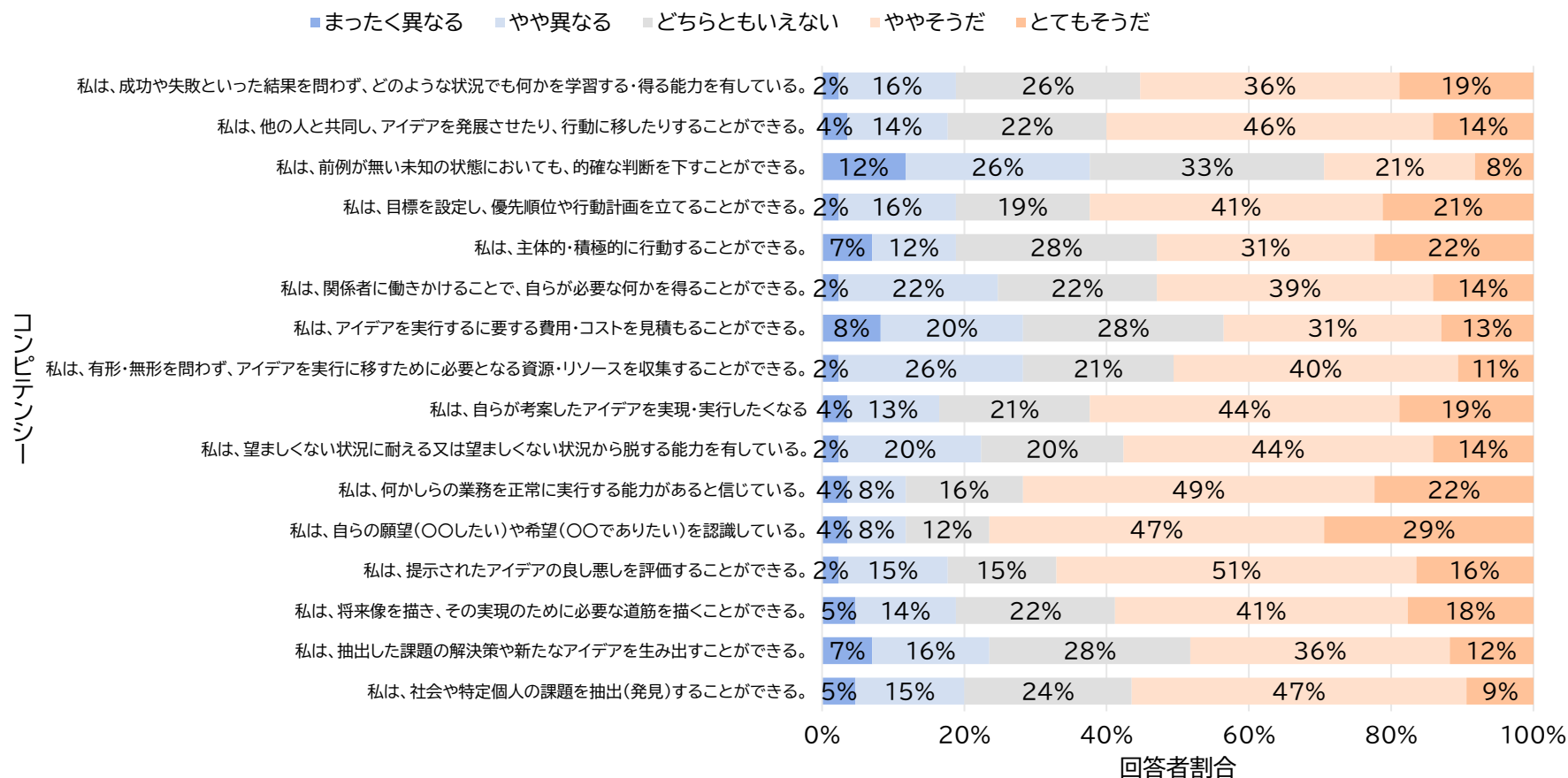
Q4.あなたの性別を教えてください。

- 「女性」が55名であり、「男性」よりも多かった。
- 「回答しない」は2名であった。



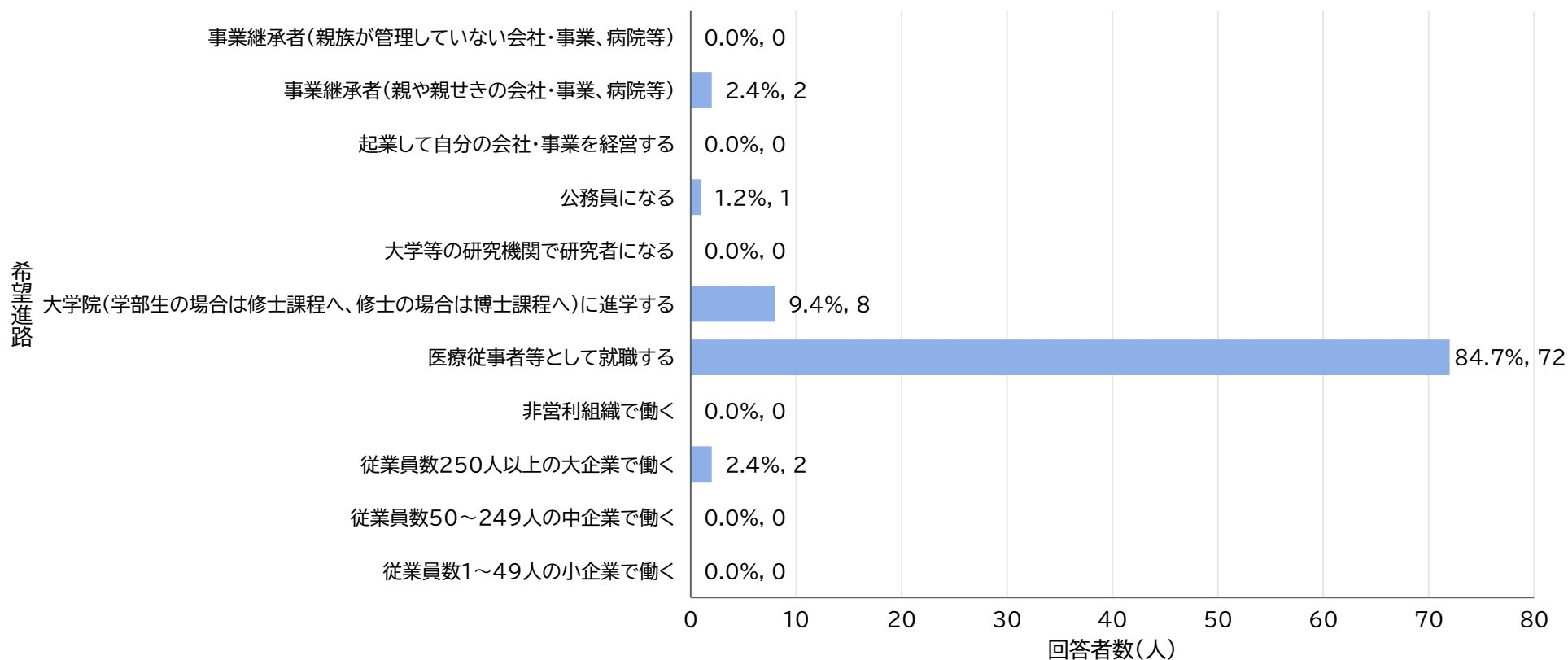
Q5. 以下の各項目について、今のあなたと最も近いものにチェックを入れてください。

- ポジティブな回答で最も多かったのは「自らの願望や希望を認識している」であった。
- ネガティブな回答で最も多かったのは「前例が無い未知の状態においても、的確な判断を下すことができる」であった。



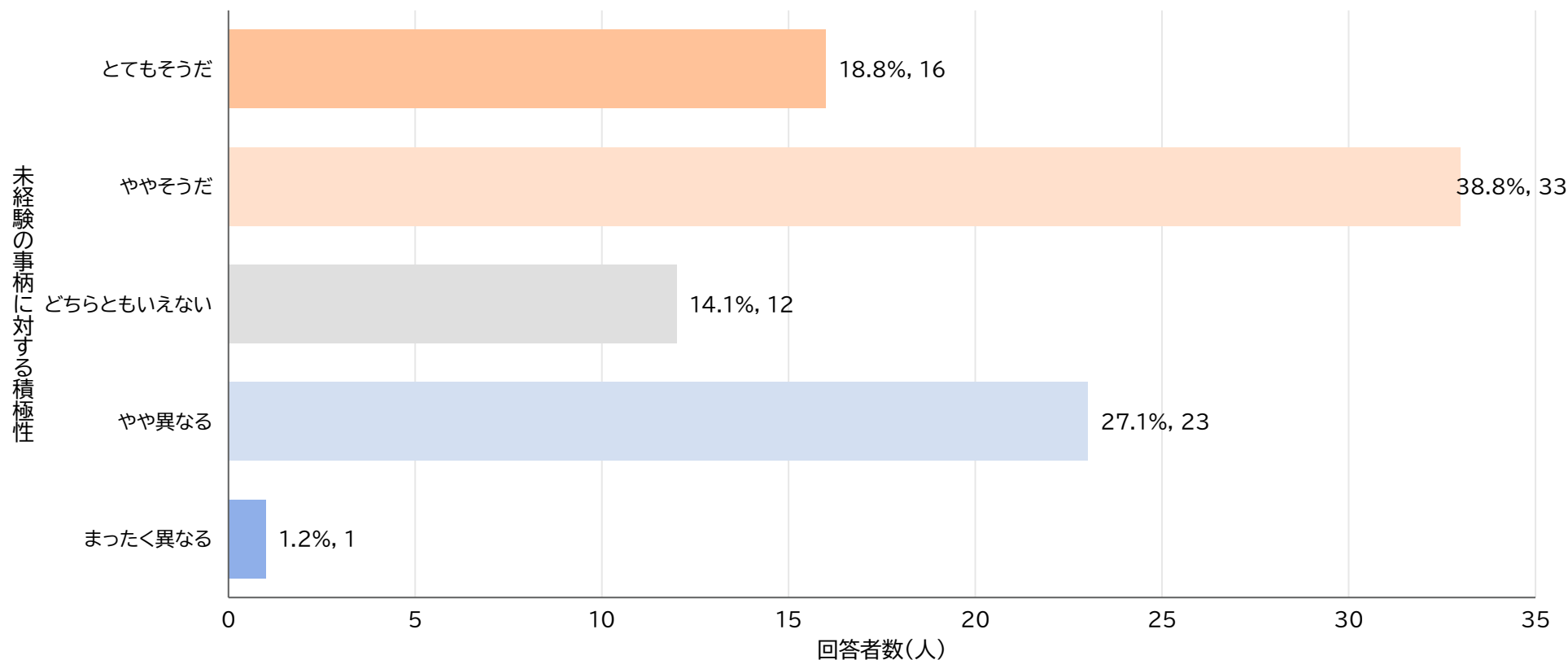
Q6.あなたは、卒業直後、どのような働き方を希望しますか。一つだけ選択してください。

- 「医療従事者等として就職する」が最も多かった。
- 「起業して自分の会社・事業を経営する」は0名であった。



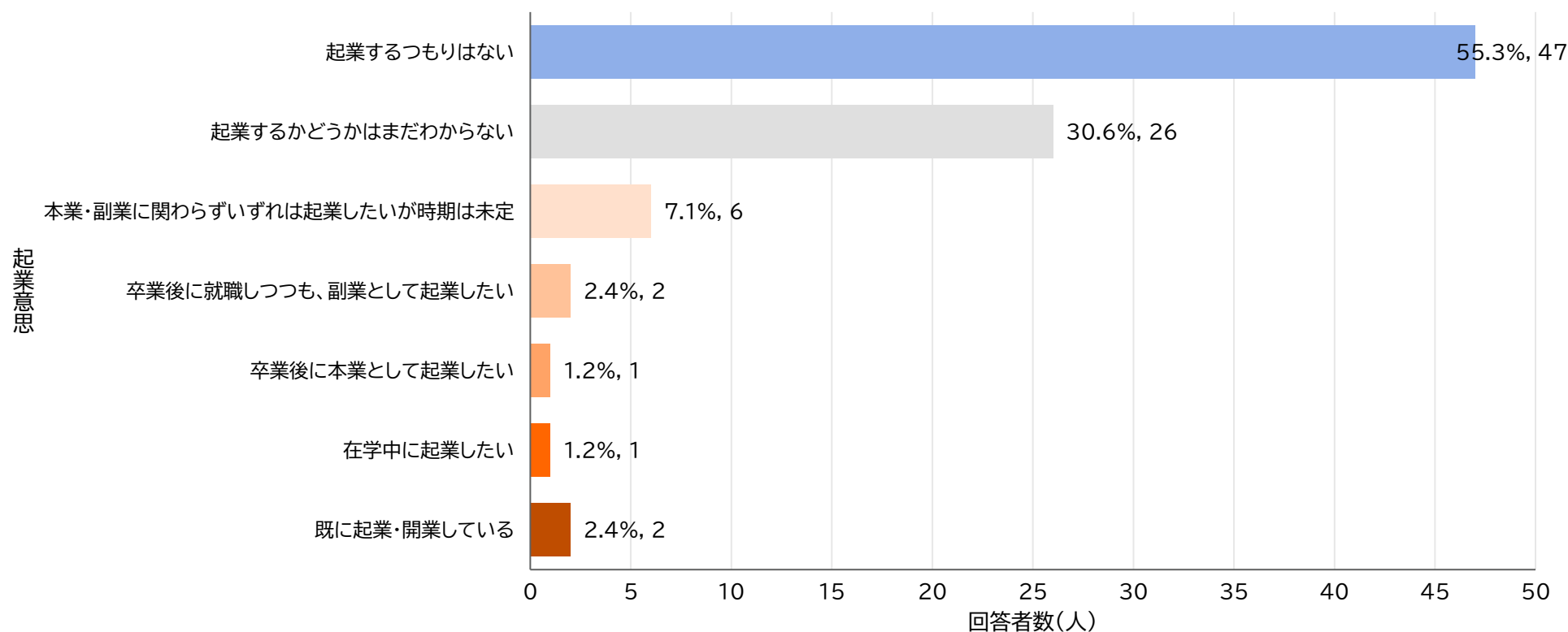
Q7.あなたは、これまでに経験したことがない新たな事柄に対して、主体的又は積極的に取り組むことに好意的ですか。

- 「ややそうだ」が最も多く、ポジティブな回答が過半数を占めていた。
- ネガティブな回答は24名であった。



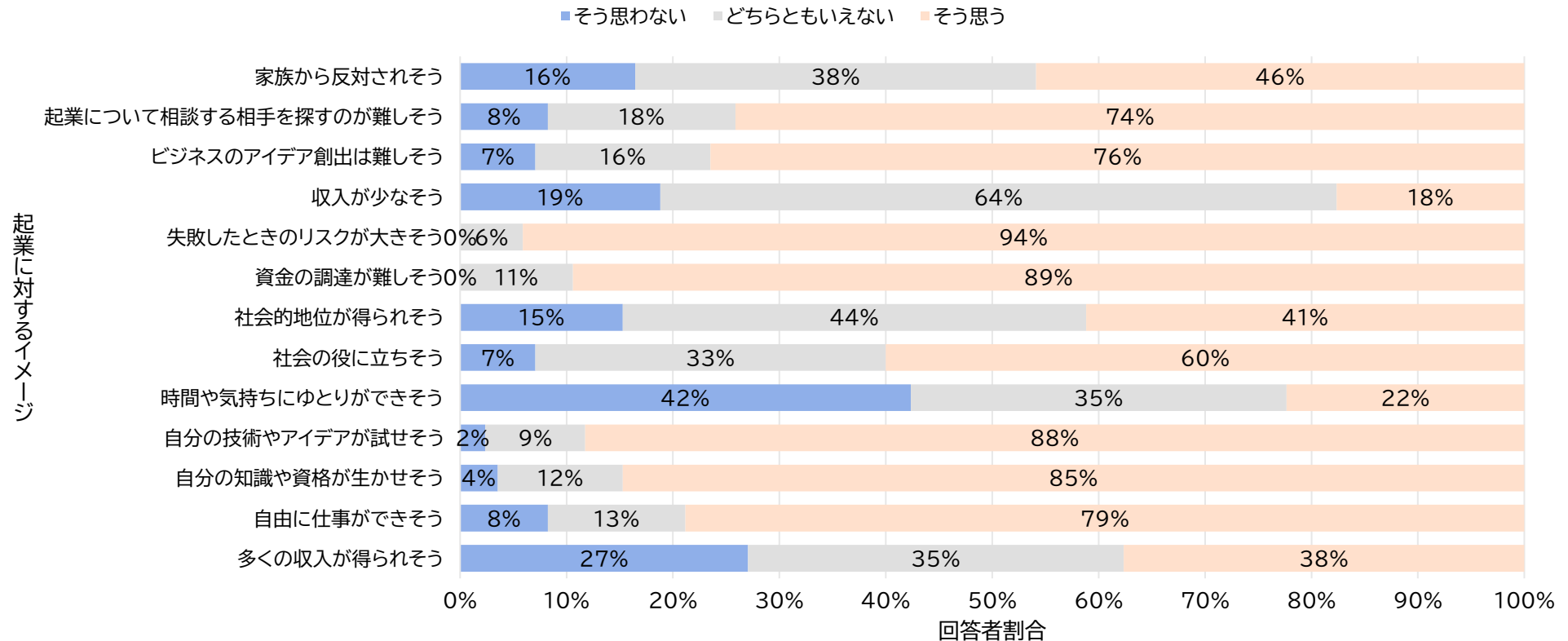
Q8.あなたは、将来起業したいと思いますか。(ここでは、法人の設立や個人事業主としての開業も「起業」に含みます。)

- 「起業するつもりはない」が最も多かった。
- 時期に関わらず「起業したい」は10名であった。



Q9a. あなたは「起業」に対してどのようなイメージをもっていますか。当てはまるものにチェックを入れてください。

- 「そう思う」が最も多かったのは「失敗したときのリスクが大きそう」であった。
- 「そう思わない」が最も多かったのは「時間や気持ちにゆとりができそう」だった。

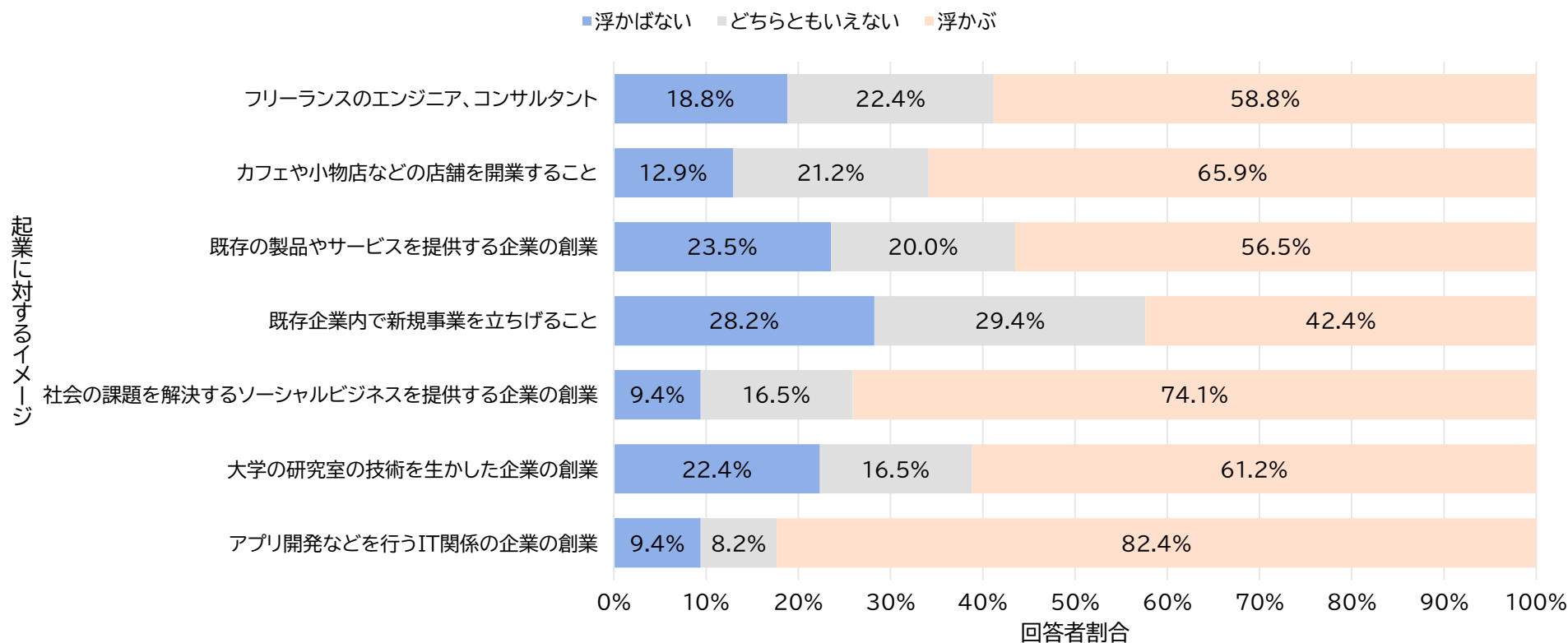


Q9b.上記以外の起業イメージがあれば、具体的に記載ください。

- 医療現場以上に他職種と連携していかないと成功しない。
- 起業は、自分のアイデアや技術をもとに新しい事業を立ち上げるものだと思います。多くの人にとっては、「自由」「挑戦」といった前向きなイメージを伴い、自分で働き方や方向性を決めることができ、成功すれば大きな達成感や収入を得られる可能性もあります。一方で、大きな責任とリスクを伴います。収入が安定しない時期があったり、経営判断を全て自分で行わなければならなかったりするなど、精神的な負担も大きいです。このように、起業は夢や可能性に満ちた朝鮮であると同時に、多くの努力と責任を必要とする選択肢であると思っています。
- 起業できたとしても、従業員を探すのが難しそう。探せたとしても雇い続けることが難しそう。
- 無し
- 大きなやりがいが見られそう
- 特になし
- 想像がしづらい

Q10a. あなたは「起業」という言葉をイメージしたとき、次の項目はあなたの「起業」の対象として浮かびますか。

- 「浮かぶ」が最も多かったのは「アプリ開発などを行うIT関係の企業の創業」であった。
- 「浮かばない」が最も多かったのは「既存企業内で新規事業を立ち上げること」であった。

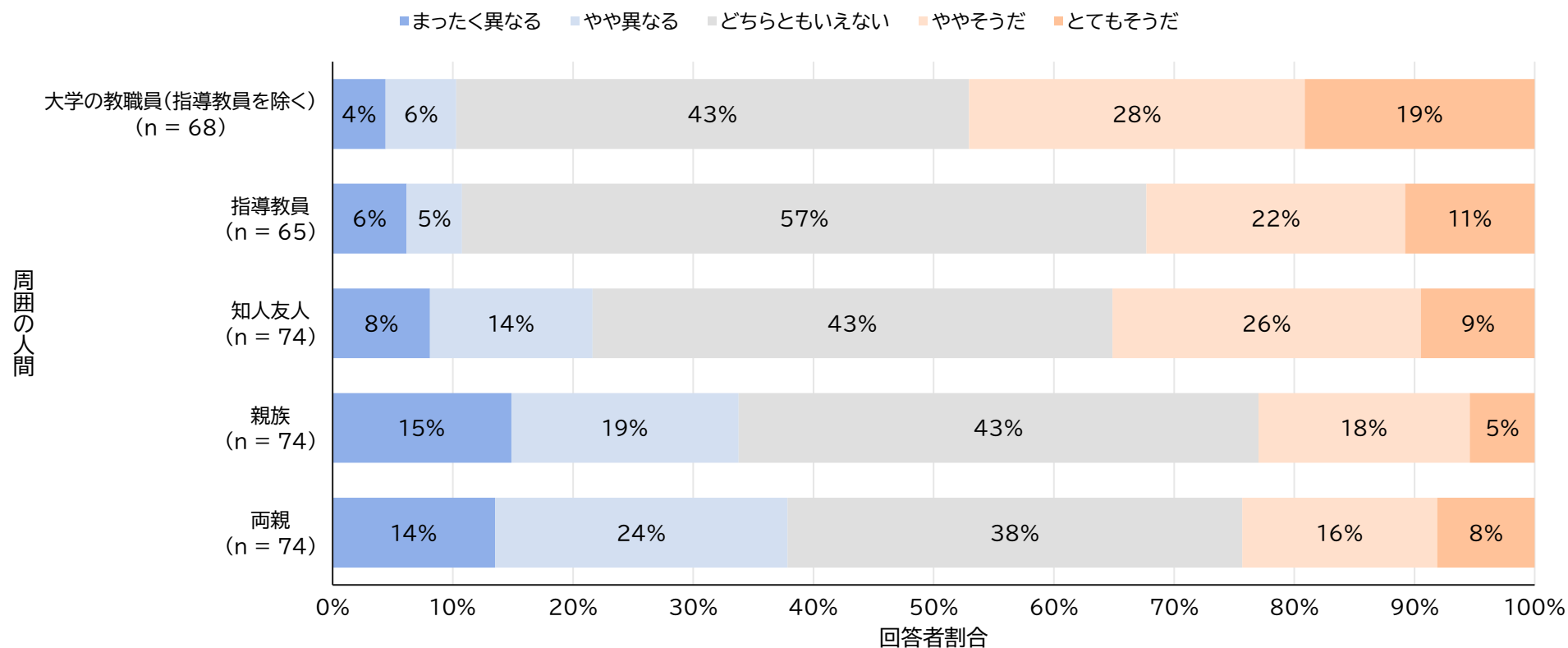


Q10b.上記以外で「起業」という言葉のイメージがあれば具体的に記載ください。

- 資格を生かした開業(開業医など)
- 無し
- 特になし
- 自分のオリジナルを創る

Q11. あなたの周囲は起業に対して、好意的ですか。

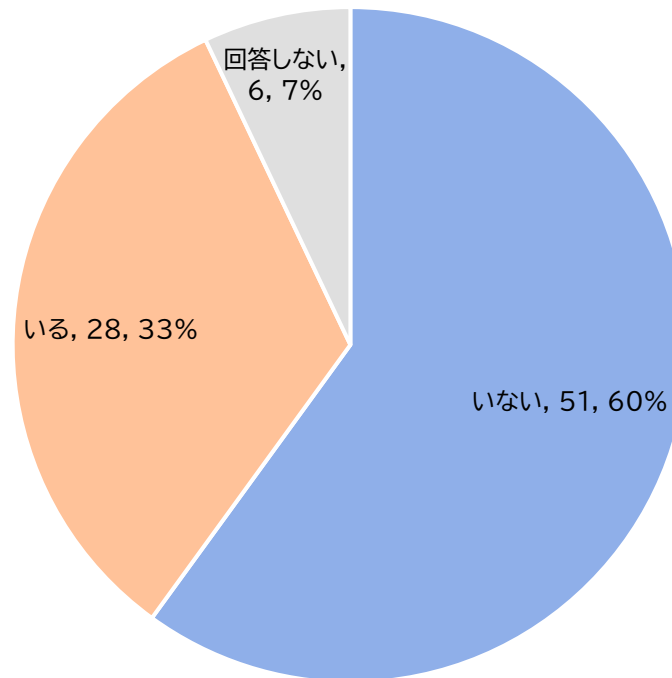
- 好意的な他者としてあがりやすかったのは「大学の教職員」であった。
- 非好意的な他者としてあがりやすかったのは「両親」であった。



回答不能な項目がある可能性があるため、今年度からは自由回答としたため、全回答者数が本設問の回答者数と合致しない可能性がある。

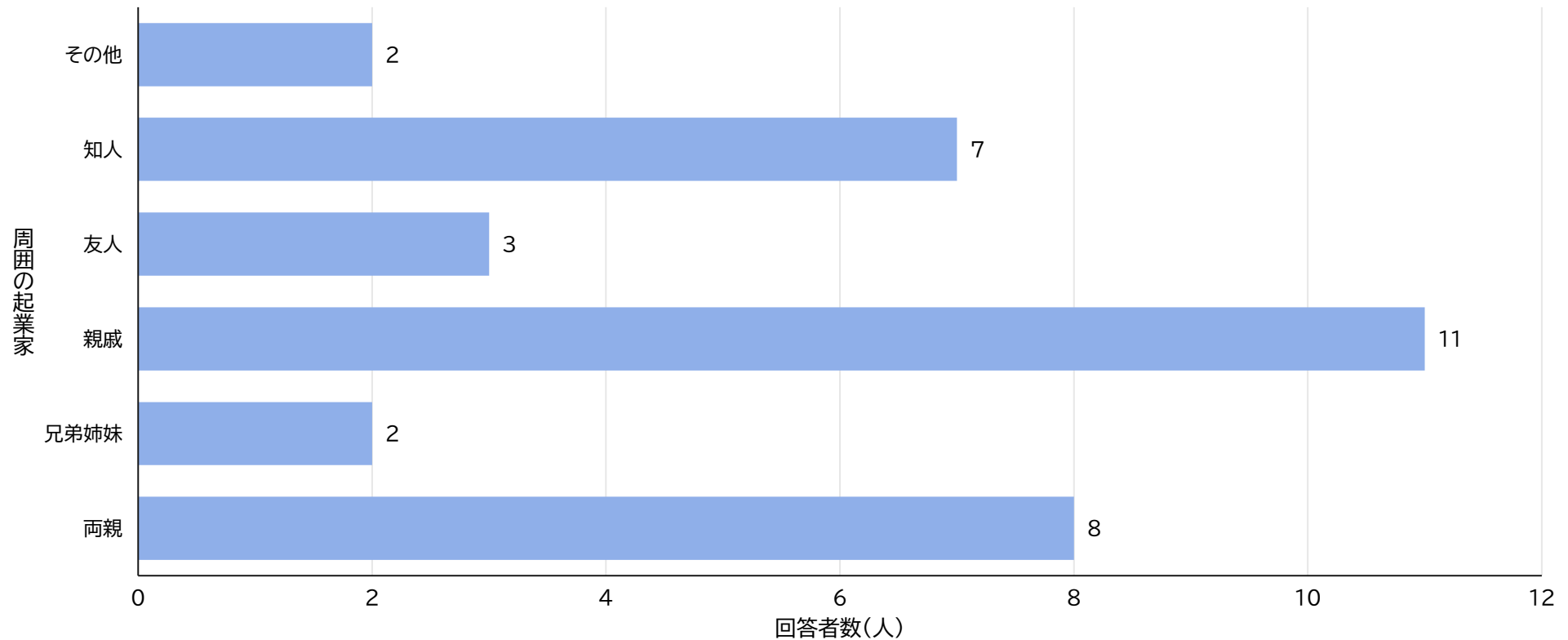
Q12a. あなたの家族・親戚、知人友人など、周囲に起業家はいますか。

■ 「いる」は28名であった。



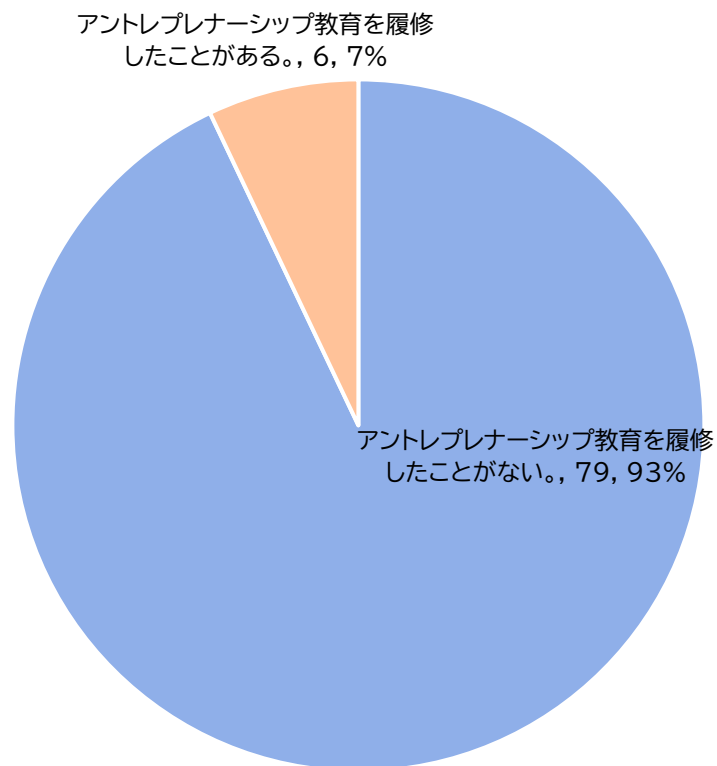
Q12b. 前問にて「いる」と回答された方にお伺いします。あなたの周りの起業家はどのような方ですか。当てはまるものすべてにチェックをしてください。

■ 周囲の起業家として多かったのは「親戚」であった。



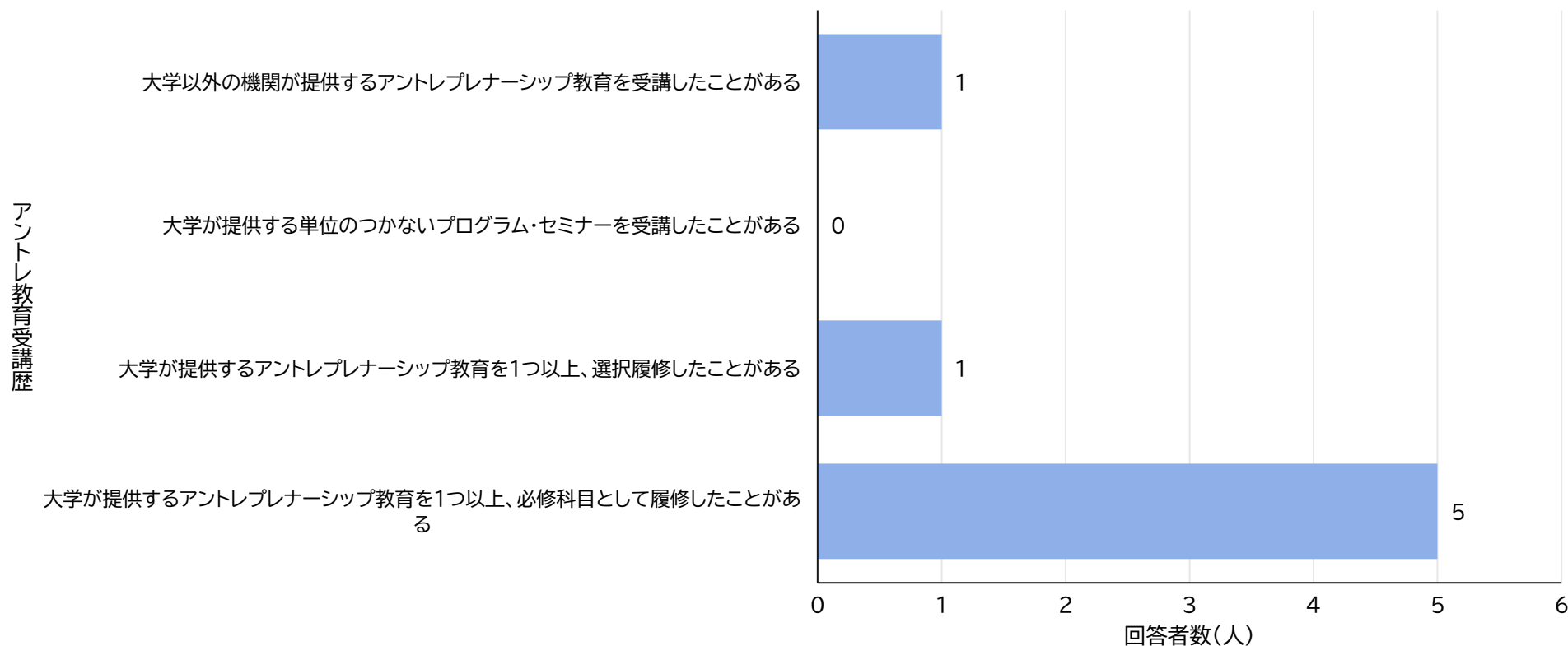
Q13. ここから、アントレプレナーシップ教育についてお伺いします。アントレプレナーシップ教育を履修したことがありますか。

■ 「アントレプレナーシップ教育を履修したことがある」は6名であった。



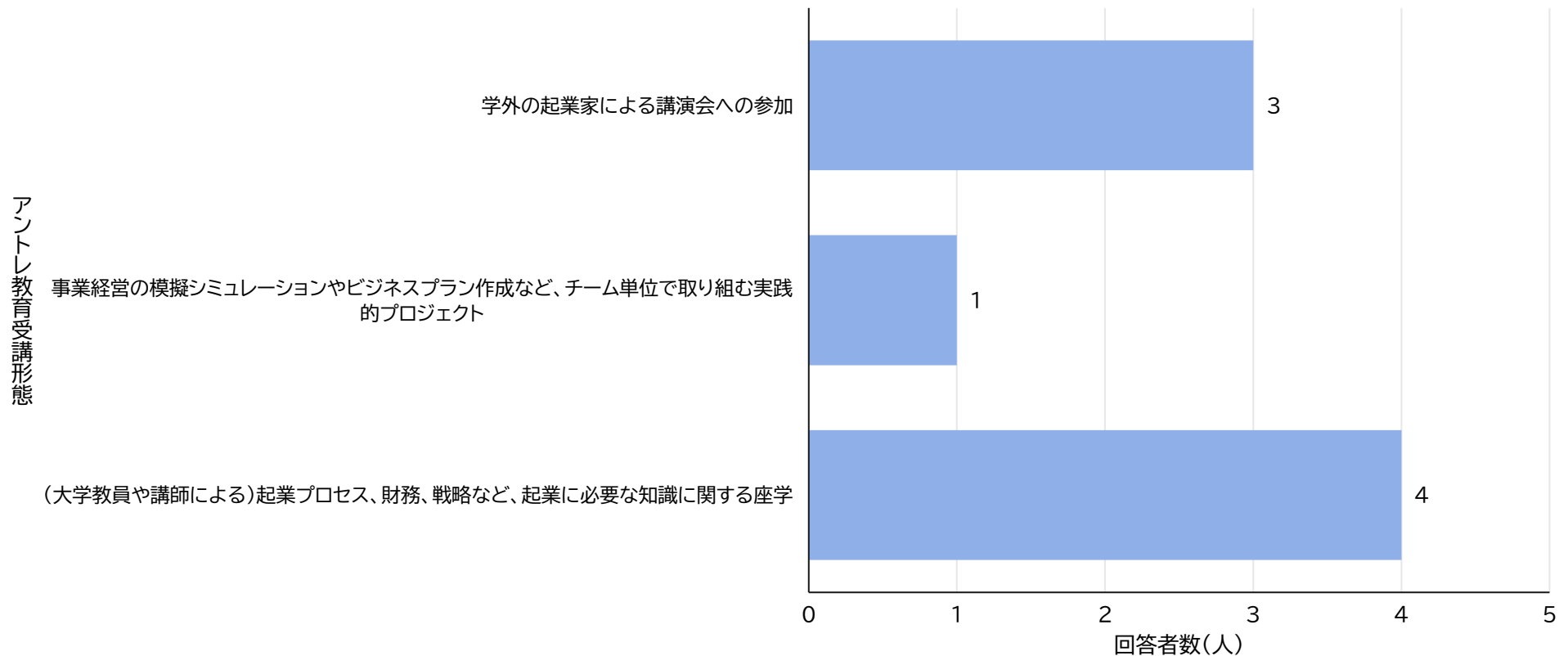
Q13b. あなたはどのような形でアントレプレナーシップ教育を履修または受講したことがありますか。

- 最も多かったのは「大学が提供するアントレプレナーシップ教育を1つ以上、必修科目として履修したことがある」であった。



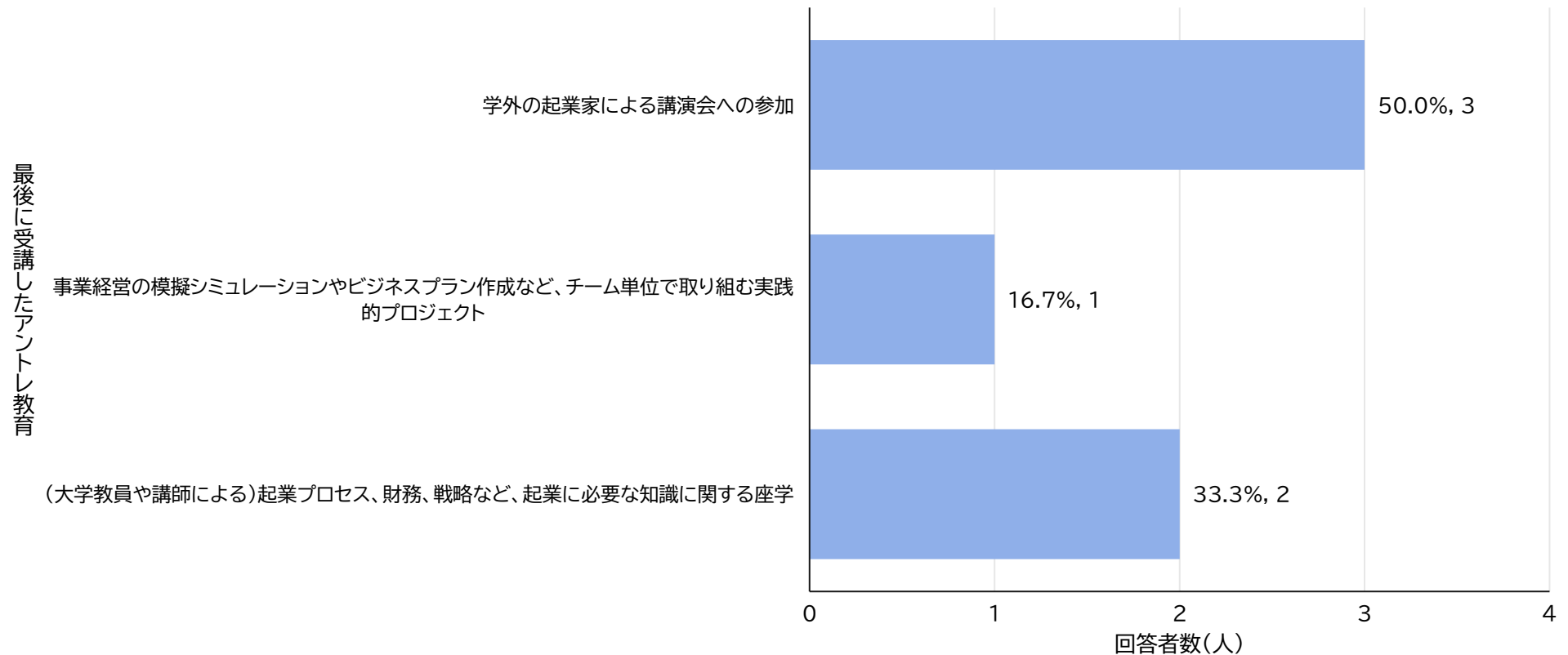
Q13c. あなたは、これまでにこういった形態のアントレプレナーシップ教育を受講しましたか。

- 最も多かったのは「起業プロセス、財務、戦略など、起業に必要な知識に関する座学」であった。



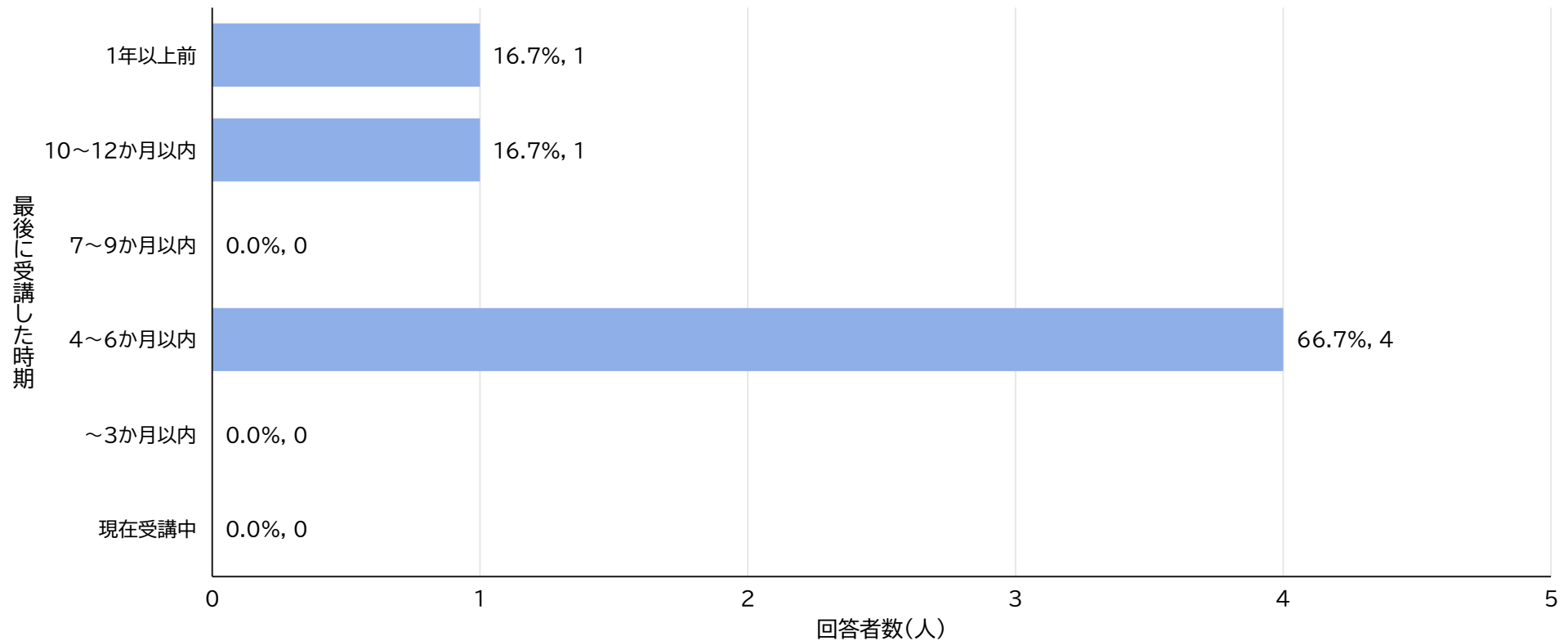
Q13d. 前問のうち、最後に受講されたアントレプレナーシップ教育の形態はどれですか。

- 最後に受講したもので最も多かったのは「学外の起業家による講演会への参加」であった。



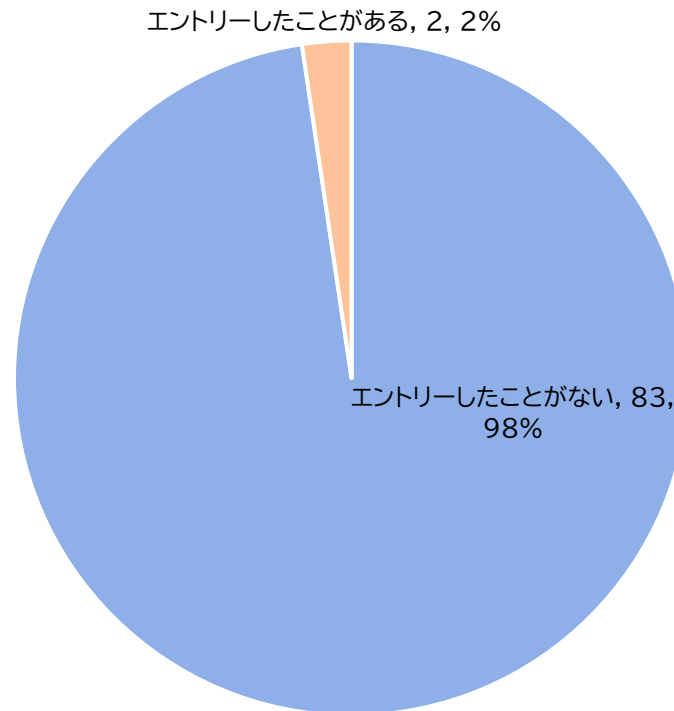
Q13e. あなたが最後にアントレプレナーシップ教育を受講したのはいつですか。

■ 「4～6か月以内」が最も多かった。



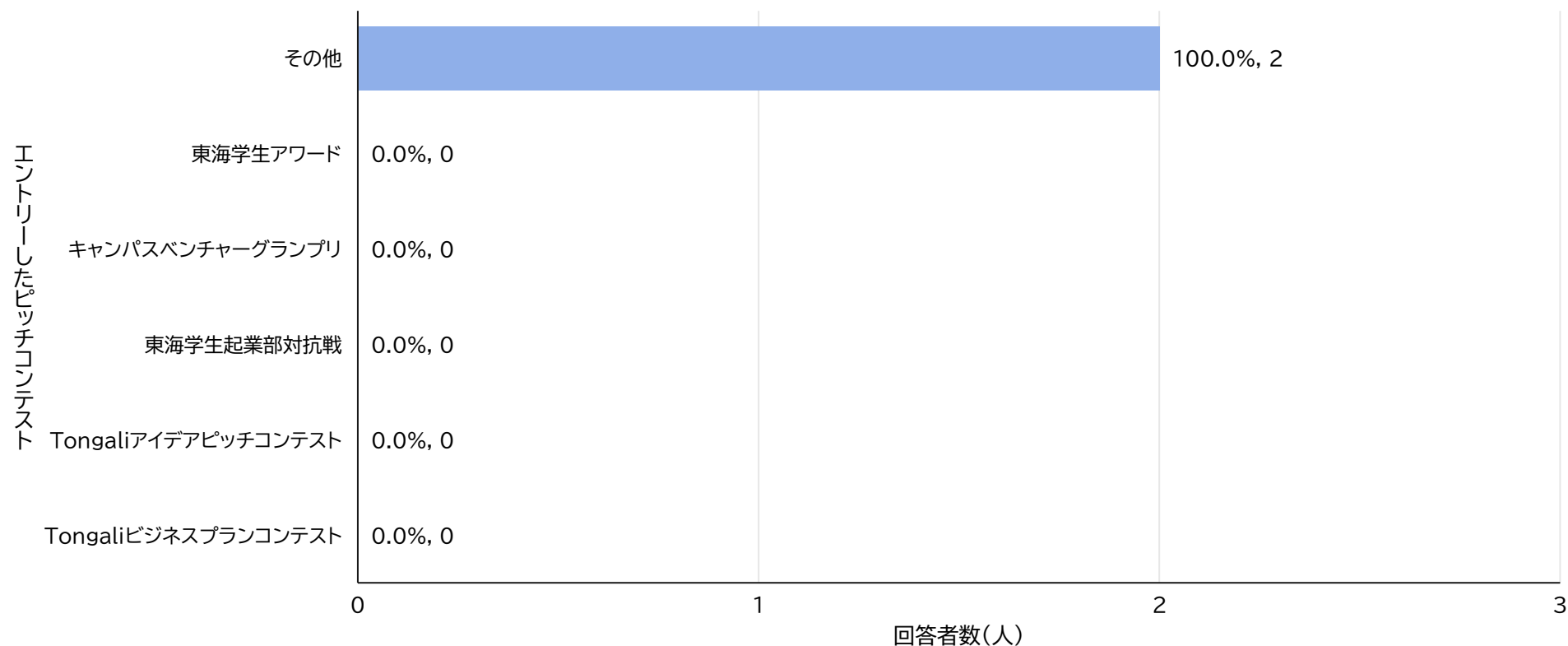
Q14a. あなたは、これまでにピッチイベントにエントリーしたことはありますか？
(講義やワークショップの最後の発表は除きます。)

■ 「エントリーしたことがある」は2名であった。



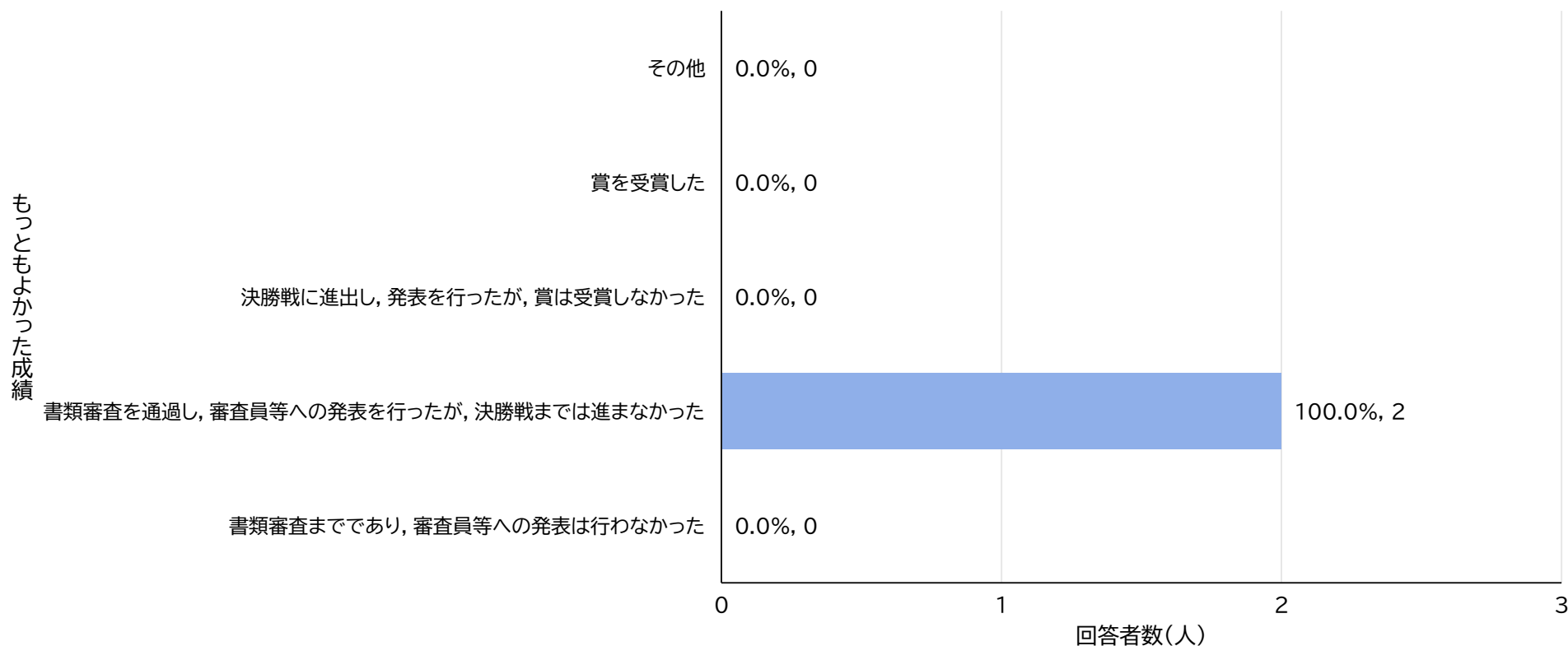
Q14b. これまでどのピッチイベントにエントリーしましたか？

- 2名は「その他」を選択し、「クエスト」、「Tongaliスクール2024ソーシャル編」と自由回答した。



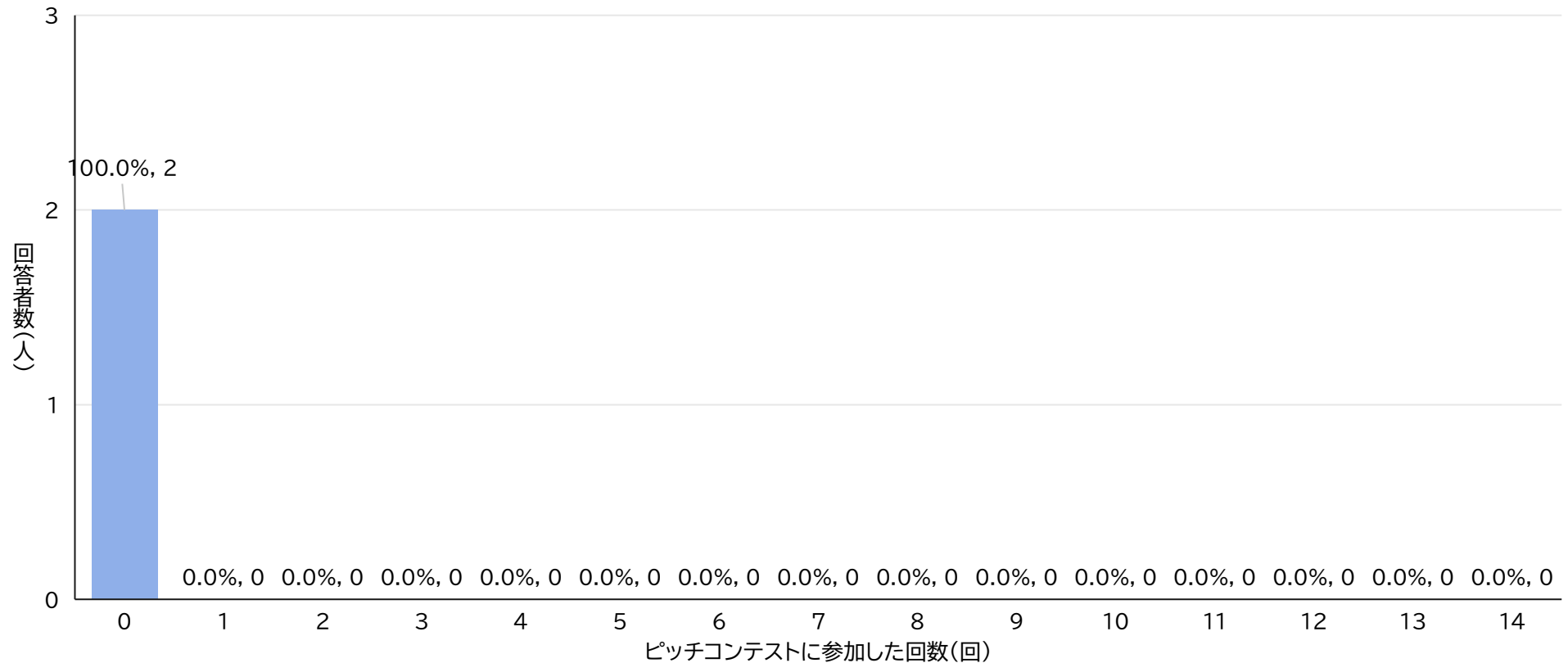
Q14c. これまでイベントに参加してもっともよい成績が取れたものについて、結果を教えてください。

- 2名とも「書類審査を通過し、審査員等への発表を行ったが、決勝戦までは進まなかった」を選択した。



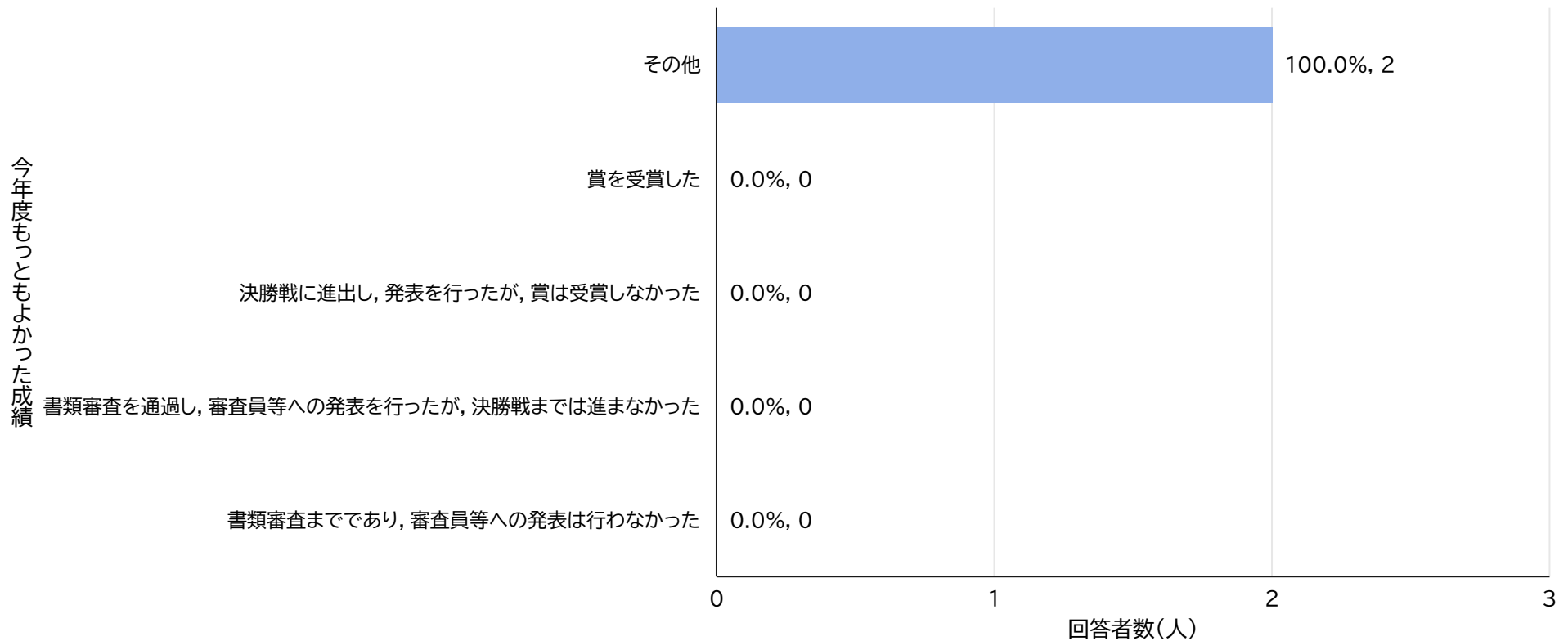
Q14d. 今年度は, いくつかのピッチコンテストに参加(エントリー)しましたか？

■ 今年度参加したものはなかった。



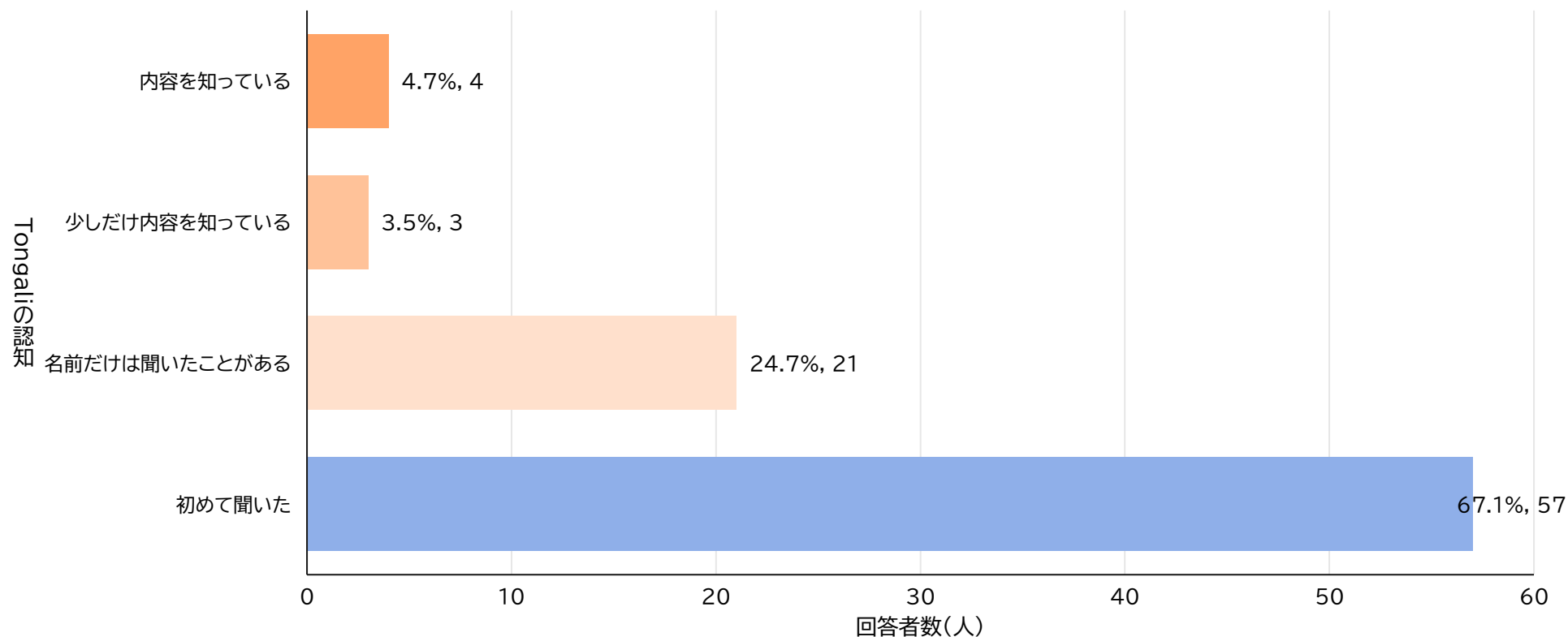
Q14e. 今年度エントリーしたピッチイベントについて、もっともよかった結果について教えてください。

■ 「その他」はいずれも「参加していない」であった。



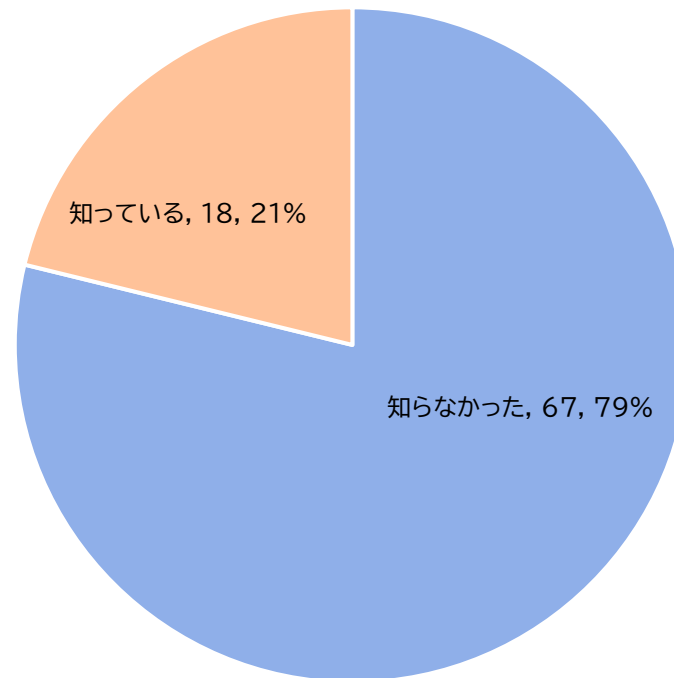
Q15. Tongaliについてお聞きします。あなたは、Tongaliをどのくらい知っていますか。

- 「初めて聞いた」が最も多かった。
- どの程度知っているかに限らず「知っている」は28名であった。



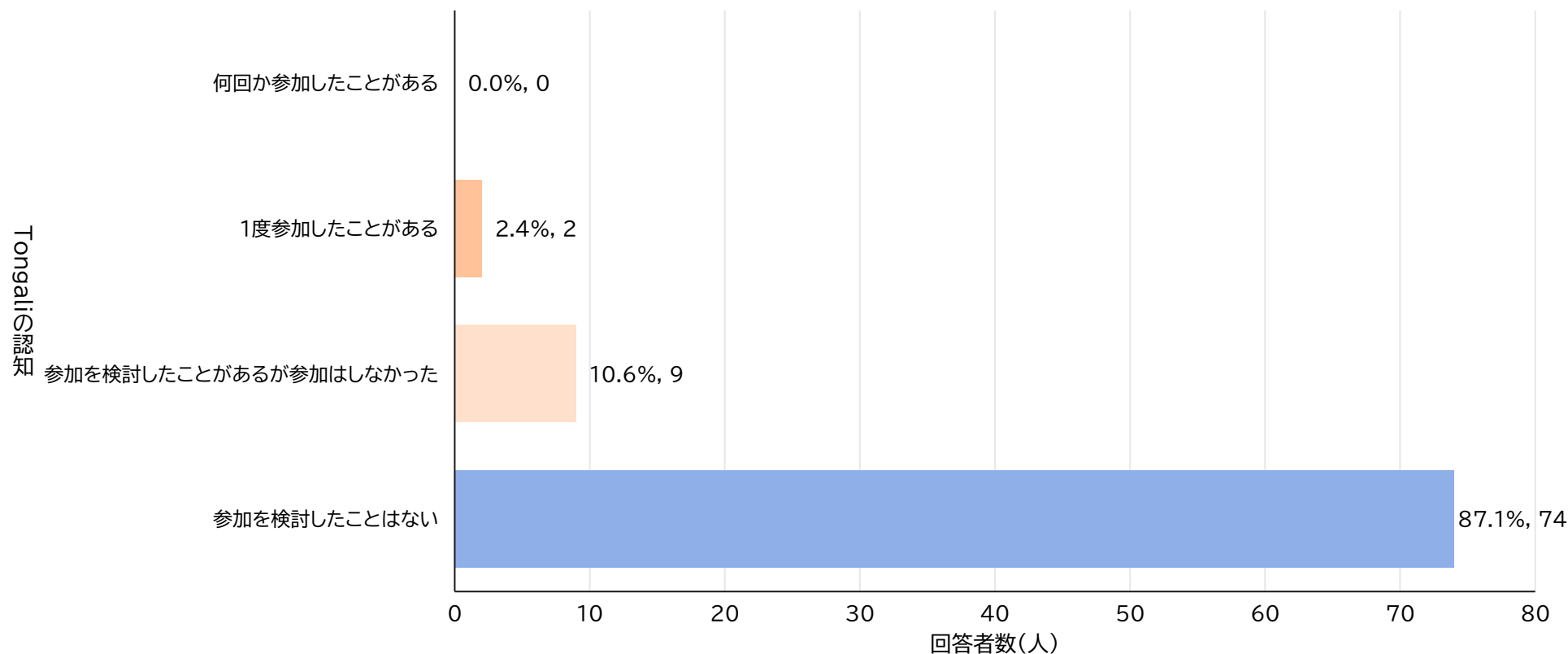
Q16. あなたの所属する大学はTongali参画大学であることを知っていましたか。

- 「知っている」は18名であり,「知らなかった」よりも少なかった。



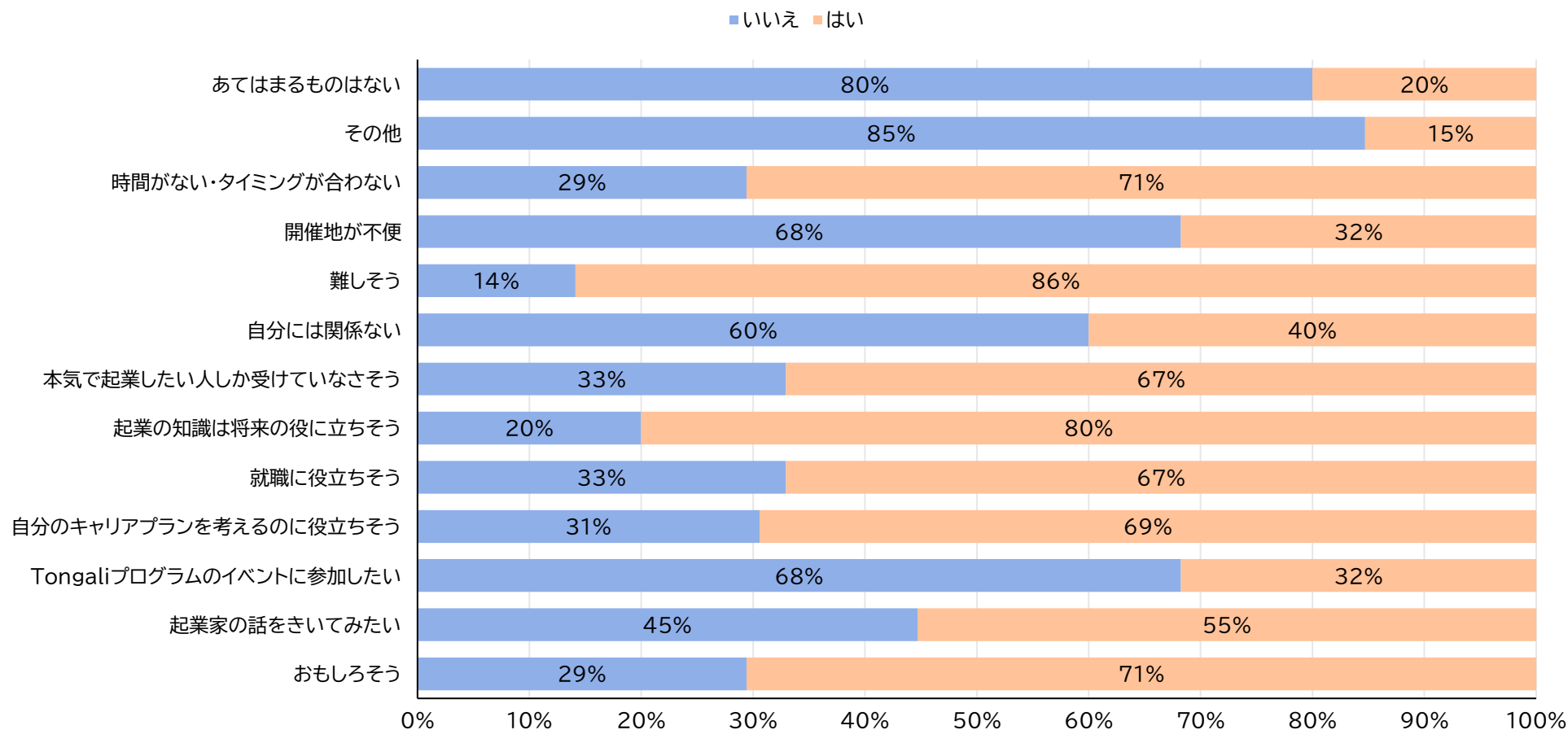
Q17. Tongaliでは様々なイベントやセミナーなどを開催しています。これらについて、あなたはこれまで参加したり、参加を検討したことがありますか。

- 「参加を検討したことはない」が最も多かった。
- 回数に限らず「参加したことがある」は2名であった。



Q18a. Tongaliプログラムでは、起業支援メニューを提供しています。起業支援メニューを見てのあなたの気持ちのうち、当てはまるものすべてにチェックをしてください。

- ネガティブな気持ちで最も多かったのは「難しそう」であった。
- ポジティブな気持ちで最も多かったのは「起業の知識は将来の役に立ちそう」であった。



Q18b.前問で「その他」を選択した方は具体的にお答えください。

- 特になし
- 無し